

万葉園だより

第52号

平成29年4月10日 発行

編集・発行 社会福祉法人 南相馬福祉会

特別養護老人ホーム 万葉園

〒979-2334 福島県南相馬市鹿島区西町三丁目3番地
TEL(0244)67-1551 FAX(0244)67-1552
TEL(0244)67-1554(たんぼぼ直通)
E-mail manyouen@orion.ocn.ne.jp
URL <http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/>



〔事業内容〕

特別養護老人ホーム 万葉園……………定員50人
特別養護老人ホーム 万葉園(ユニット)……定員40人
グループホーム たんぼぼ……………定員 9人



新年会



1月15日に、毎年恒例の万葉園新年会が開催されました。本館、ユニット棟に分かれ、お昼に会食を行いました。ご家族にも参加して頂き、ありがとうございました。お寿司やオードブルなどの料理を囲みながら、和やかな雰囲気です。

午後からは、大食堂にて、『冰川神社神楽保存会』神楽の舞を見学され楽しまれました。

今年も、皆様にとって良い年になりますようにお祈り致します。



クリスマス会 12月

12月25日はクリスマス会がありました。サンタクロースに扮した職員から、クリスマスのプレゼントを利用者一人ひとりに手渡し、皆様とても喜ばれていました。

また同日には、ユニット棟で100歳になられた利用者の方の賀寿お祝いをしました。賀寿のお祝いではまず午前中に式典があり、花束や記念品の贈呈等が行われました。そして、午後から利用者皆様で大きなババロアを作ってお祝いをしました。式典では、普段拝見できない真剣な表情をしている利用者の方がいたり、ババロア作りでは、女性の利用者の方が率先して作るのを手伝って下さっていたのが印象的でした。



豆まき 2月

「季節と季節との節目には邪気が宿る」と古より伝えられておりますが、その邪気を追い払う行事として催されてきた“節分の豆まき”。その邪気を運ぶ鬼たちが、ここ鹿島の万葉園にもやって来ました。ひと際体の大きい赤鬼と小兵の青鬼が…。

ときは2月3日。利用者の皆さんは、いつもの通り、三時のおやつを食べようと寛いでいるところに「ガオ〜」と言わんばかりに鬼たちが突然乱入して来ました。一瞬怯んだ利用者の皆さんも職員が差し出したこの時期最強の武器である‘豆（殻つきの落花生）’をわしづかみにして凸凹コンビの鬼たち目がけてぶつけることぶつけること。鬼たちは、しばらくは抵抗していましたが、‘豆’が当たる痛さに耐え兼ねて白旗を上げて降参してしまいました。情け深い万葉園の利用者の皆さんは、そんな鬼たちをにこやかに迎え入れて、満面の笑顔で節分の一時を楽しみました。



ひな祭り 3月

3月1日にかしま保育園の子ども達が、歌とダンスを披露しに来て下さいました。子ども達の可愛さに笑顔も多く見られ、涙ぐんで見ている利用者もおられました。最後は、利用者一人一人と握手をし、子ども達のエネルギーをもらっていました。



グループホームたんぽぽです



「日ごとに暖かさを感じられるようになりまして、皆さんいかがお過ごしですか？」

さて、たんぽぽの様子ですが、1月には恒例となりました小正月を行いました。利用者、ご家族、またグループホーム石神の利用者の方も参加され、万葉園ボランティアの皆さんが色々と準備を下さり、利用者の方も手際良く団子さしを行いました。

そして、2月18日に心のこもった暖かいプレゼントが届きました。箱を開けると、手編みの靴下カバーが50足。とてもかわいらしい色合いからシックな色合いで、綺麗な靴下カバーです。送って下さった方は、東京で編み物教室をされている方で、昨年贈って下さいました。

「少しでも足元を温めて、元気に毎日を過ごせますよう、心より祈って居ります」と温かいメッセージも一緒に届けて下さいました。

震災から6年、

まだまだたくさんの方が福島を気にかけて下さり、本当に感謝です。たんぽぽの利用者も、頂いた靴下カバーを履いてはニッコリ、心も温まりました。



医務室コーナー

「先生、悪いところありますか？」
『大丈夫ですよ』

1週間に1回、60歳代から104歳まで、ご利用者の健康管理のため、協力病院である鹿島厚生病院から3人の医師が交代で診察に来てくださっています。

病気やけがだけでなく、1年に1回の健康診断やインフルエンザの予防接種、また夜間に急な体調変化があった場合など、いつも優しく対応していただいております。

ご家族の皆様にも、面会時のマスク着用などご協力をいただきありがとうございます。

これからも、医師と連携を図りながらご利用者の健康管理に努めて参りますので、よろしくお願いたします。



内部研修

～口腔ケアについて～

先日、口腔ケアについての内部研修が開催されました。口腔ケアというおそらく皆さんは、虫歯予防、歯周病予防のことかな？と思われる方が多いと思います。

今回の研修は、株式会社あかね福祉から講師を迎え、口腔ケアの大切さについて学びました。

口腔ケアとは、「口の中の手入れ」をすることであり、きちんと行うことで全身の健康維持や生活の質の向上にもつながるということです。

例えば食事の際、私たちが当たり前のように食べたい物を食べる、噛む、飲み込むという事を行っていますが、高齢になると、食べられる物を食べる、噛まなくても飲み込める物を食べるということが多くなってきます。それは楽しみにする食事ではありませんね。

食事の満足感、楽しみが生活の質をあげる一つの要因になります。また「口」には話す、呼吸をする、表情をつくるなど相手がいることによってできることがあり、そのことも生活の質を維持することになります。

全身の健康維持には、口腔内の歯や粘膜、舌の汚れを除去し、噛む、飲み込むという機能低下の予防や維持をすることとなり、身体を守ることになります。

ただ単に「歯磨きをしよう」ではなく、生きる為に、いつまでも健康に生活が出来るようにしっかりと口腔ケアをしてみませんか？



家族会合同懇談会

2月26日(日)に福寿園・万葉園家族会合同懇親会が、ロイヤルホテル丸屋で開催され、今年度新たに入所された方のご家族も含め、21名の方にご出席をいただき、家族会の協賛によって行われた年間行事の報告などをさせていただきました。

この日はご家族の方と交流を図ることができ、またご家族の方の思いも知ることができると、大変有意義な時間を過ごすことができました。

今後も、ご利用者・ご家族の皆様には万葉園に入所してよかったと思っていただけるような施設づくりをして参りますので、ご支援ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



- | | | | |
|------------|--------------|------------|--------------|
| 寄 | 贈 | 寄 | 付 |
| 田端様 | 泉ミツ様のご家族様 | 横山 好彦様 | 佐藤 忠吉様 |
| 静岡県藤枝市) | 吉田春恵様 | 渡部 三恵様 | |
| たい焼き | 靴下カバー | | |
| 平成28年12月6日 | 平成29年3月11日まで | 平成28年12月6日 | 平成29年3月11日まで |

ボランティア紹介

平成28年12月6日
平成29年3月11日まで

- 行事 氷川神社神楽保存会様
- 随時 万葉園ボランティア様
- (洗濯たため、クラブ活動、演奏など)
- 多機能事業所「ともに」様 (洗濯たため)